



スポーツ振興課  
「スポーツ振興事業におけるDX（官  
民連携事業）の取り組みについて」

# 00 はじめに

01 経過

02 システムの概要

03 課題・今後のスケジュール

# 01 経過

- R4年度 スポーツ関連情報の一元化や、スポーツ活動の活性化をするために、  
Tokyo OSS Party !!に参加  
▶ 「スポーツバリアフリーハブ」の提案を受ける
- ・ Tokyo OSS Party !!とは、  
東京都が主催する、シビックテックを募集し、OSSを作成して、地域課題解決を目指すイベント。
  - ・ シビックテックとは、  
IT関連の技術と知見を有した、ボランティア。
- R5年度 「スポーツバリアフリーハブ」の導入に向けた調整
- R6年度 西東京市地域情報化アクションプランの重点取組に  
「デジタル技術を活用したスポーツ活動の推進」として掲載
- 都知事杯に参加  
▶ 「スポコミ（スポーツバリアフリーハブの発展）」の提案を受ける

# 02 システム概要

## 01 スポコミの基本機能

- スポコミへログイン  
LINEログイン認証を活用
- コミュニティ作成
- イベント作成、招待
- コミュニティのお気に入り登録
- コミュニティ管理

参加したい人が気軽に覗きにいただける

仲間を集めたい人が気軽に声を掛けられる

⇒人が人におせっかいできる



## 02 コミュニティ同士の連携機能

- 複数コミュニティを1グループにまとめる
- グループ内でイベント作成
- 既存コミュニティは活動維持

小さなコミュニティ同士を繋げて、試合や練習のマッチングができる  
活動の幅を広げ、コミュニティを活性化する。

⇒コミュニティがコミュニティに**おせっかい**できる



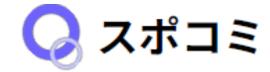
### 03 行政データとの連携機能

- 予約時に市のスポーツ施設を表示
- 市の施設予約サービスとの連携
- 施設の用具貸出



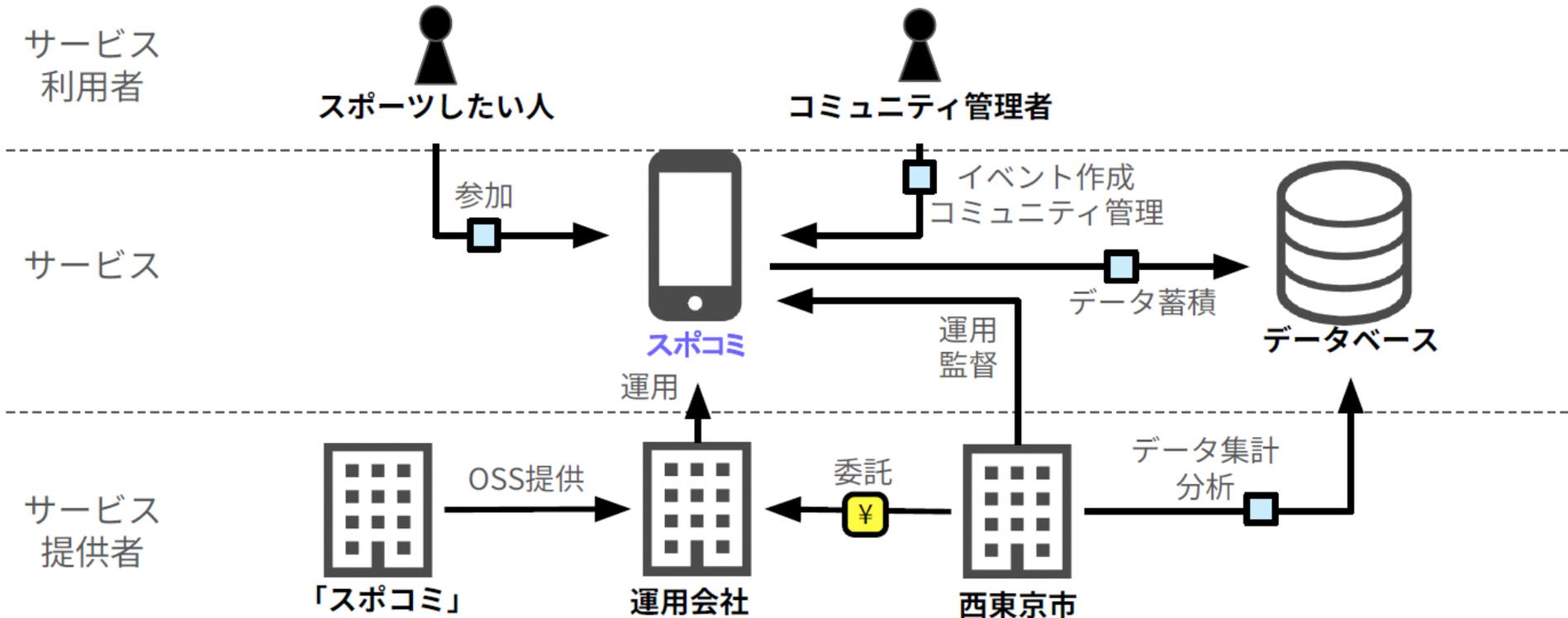
東京都オープンデータカタログサイト「**西東京市スポーツ施設一覧**」を利用

# 02 システム概要



## サービス実装の実現性

事業主体は西東京市、スポコミはOSSを開発し、運用会社はOSSを運用  
西東京市は、スポコミで蓄積されたデータを通じて、新たな施策を立案・実施も可能となる



# 03 課題・今後のスケジュール（案）

## 課題

導入費用と運用費用が安価ではないため、補助金等の活用が必要

## 今後のスケジュール

R6年度 システム構築

R7年度 システム完成

R8年度 システム導入（検討）